



# あすなろ通信

2月  
2024年  
2月号  
February



今年度のゴールが近づいてきました。

同時に、春も近づいています。一日一日を大切に過ごしましょう。

## 今月の行事

がんばれ  
受験生!



## 活動の様子

【遠足（科学博物館）】



\* 1日（木）～20日（火）

### 保護者懇談会

5日（月）カウンセリング

6日（火）外国語学習

8日（木）美術活動

9日（金）スポーツ活動

16日（金）遠足（科学博物館）

21日（水）理科学習

\* 21日（水）～3/1 2日（火）

### 小中担任連絡会



※あすなろの活動終了は、中3は3/14（木）、小6は3/21（木）、その他の学年は3/22（金）です。

## 【室長コラム】

今年度のゴールが近づいてきました。この時期になると、かりゆし58の『オワりはじまり』の歌が、頭の中で流れます。歌は、「もうすぐ今日が終わる やり残したことはないかい」と私に問いかけます。そしてさらに、「一生忘れないような出来事に出会えたかい かけがえのない時間を胸に刻み込んだかい」とたたみかけてきます。

今年度の残された時間はあと1か月ほど、まだまだやり残していることがたくさんあって、焦りを感じます。でも、日々の忙しさに追われて、やるべきことに手が付けられなかったり、するべきことを見失ってしまうことさえあります。そんな時、まずは本当に重要なことは何なのか、何を優先すべきなのかということを見極めなければなりません。そして、ひとつずつ、その大切なことに全力で取り組み、一日の終わりに「やり残したことはないか」と自分に問いかけることで、その日の達成度を客観的に見極め、また次の日の実践に結び付けることが大切なのでしょう。そうやって、できるだけやり残しを減らし、一歩ずつ前進して行く。その積み重ねでゴールが見えて来ます。

あすなろ教室の子どもたちにとって、今一番大切に考えなければならないことは何でしょう。第一は、中学3年生の進路だと考えています。それぞれの進路が順次確定してきていますが、まだ受験が残っている生徒もいます。その本番の日を、できるだけ悔いを残さないように、全力でやり切ったという思いで迎えることができれば、必ず道は開けると信じています。みんなで応援します。また、各人が、修了、卒業の時を、どこで、どのような形で迎えるか、これも大きな課題です。それは、これから残りの日々をどう過ごすか、どんな自分で、どんな目的をもって日々行動するか、ということを決まると信じています。あすなろのみんなに、できるだけ自分が満足できる形で締めくくって欲しい。そして、新しいスタートにつなげて欲しいと願っています。まさしく、これからの時間は、「オワりはじまり」の分岐点に、どんな風に成長した自分で立つかということを決めるための時間だと思っています。

歌は最後にこう語りかけます。「またすぐ明日に変わる 忘れてしまっていないかい 残された日々の短さ 過ぎ行く時の早さを 一生なんて一瞬さ 命を燃やしてるかい かけがえのない時間を胸に刻み込んだかい」と。時の流れは速く、止まることはないということを忘れずに、決して取り戻すことはできない貴重な時間を、あすなろ教室の子どもたちと共に、全力で過ごそうと思います。日々「やり残したことはないかい」と自分に問いかけながらです。

ただし、この歌の題名は「オワりはじまり」です。過ぎた時間を取り戻すことはできないけれど、新たにやり直すことはできるということも、忘れずに子どもたちに伝えようと思います。



「あすなろ教室」

TEL 0897-37-7474

FAX 0897-32-6822 e-mail [asunaro@city.niihama.lg.jp](mailto:asunaro@city.niihama.lg.jp)

